2015.12.26
シャープ社友会
社会貢献活動委員会

2015.12.23　チーム神於山有志活動報告

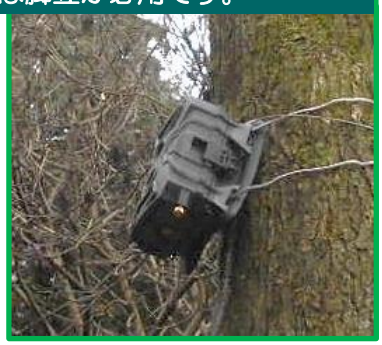
・12 月 23 日（水）ａｍ10:00 から、前回（12/12）のＳＧＣ活動日に、動物観察用にクリの木広場と竹林に架設したトレイルカメラ２台を、本来の目的のフクロウの営巣確認が行える場所に架け替えました。
・トレイルカメラ２台の内、竹林にかけたカメラは、残念ながら設定ミスで起動していませんでしたが、クリの木広場に架けたカメラには、定番のイノシシとウサギが写っていました。
・これでシャープの森には、以前確認したタヌキを含め３種類の哺乳動物が徘徊していることが確認できました。

・一方植栽エリアには、植えた木のものと思えるドングリが落ちていました。
・ドングリは、自然界で最もカロリーが高く、厳しい冬に備えて欠かせない食べ物で、ネズミ類、リス類はほぼ全種が必要としていますし、カケスやキツツキ等の鳥類も好んで食べます。
・大型の哺乳類ではイノシシや、神於山にはいませんがサルやクマにとっても必要不可欠で、どんぐりが不作の年は足りない餌を補うために人里まで下りてくる回数が激増します。
・この意味で神於山シャープの森は、将来大小の哺乳類や鳥類の恰好の餌場＝フクロウの絶好の狩場になる条件が整ってきたと言えます。
・来年１月 23 日に予定している大阪府・岸和田市を交えてのグランドデザイン作りが楽しみです。

■トレイルカメラの撮影対象を、フクロウの巣箱に切り替えました。

・雨対策で、先ずターフテントを張り、お茶の時間用に、湯沸し準備からスタートです。

カメラの取り外しには脚立が必用です。



カメラの取り外しには脚立は不要です。

・撮影データを安全に取り出す為には、カメラは手の届く範囲に設置したいところですが、クリの木広場は、植栽地に向かって上から下になだらかに傾斜していますから、なかなか思い通りには行きません。
・今年上穴に改修した巣箱は、カメラを、巣箱を見下ろすような位置に架設できましたので、比較的楽にデータを回収できそうです。

■臨時有志活動に参加された５名のＧＳの皆さん。　お疲れ様でした。皆さん開設当初からのベテランです。

■トレイルカメラに映った神於山の住人達。　日中と夜間の不可視赤外線による暗視カメラの映像です。

◆それぞれ１分間の動画の中から静止画として切りだしたものです。　動画で見せられないのが残念！

日中の可視光線の映像

野生のウサギ　耳が短めです。

イノシシ　　右から左へ

イノシシ　　左から右へ

以上